



「ワイドバンドギャップ半導体を用いた極限環境エレクトロニクス」

◇ 日時: 2021 年 4 月 27 日(火) 13:00~17:55
◇ 場所: オンライン開催

ワイドバンドギャップ半導体は、超低損失パワーエレクトロニクス応用に加えて、高温、放射線といった極限環境で使用するセンサーやエレクトロニクスへの応用が期待されており、近年、極限環境エレクトロニクス応用へ向けた研究が活発になっている。本研究会では、航空宇宙、惑星探査や原子力・加速器施設で想定・要求される仕様に関して理解を深めるとともに、極限環境エレクトロニクスの研究開発の現状を把握し、研究を加速することを目的とする。

..... プログラム

開会のあいさつ、進め方のご案内、等 13:00~13:10

宇宙環境に耐えるモノ作りの考え方 13:10~13:40
上野 遥 (宇宙航空研究開発機構)

極限環境下での要求仕様 ~ 核融合炉:放射線環境下での計測機器(仮)~ 13:40~14:10
染谷 洋二 (量子科学技術研究開発機構)

加速器実験における半導体検出器と高放射線耐性の要求 14:10~14:40
外川 学 (高エネルギー加速器研究機構)

休 憩 14:40~15:00

SiC 耐放射線イメージセンサの研究開発 15:00~15:30
黒木 伸一郎 (広島大学)

SiC-CMOS を用いた耐放射線集積デバイスの研究開発 15:30~16:00
増永 昌弘 (日立製作所)

水素終端ダイヤモンド MOSFET の耐放射線性評価 16:00~16:30
金子 純一 (北海道大学)

休 憩 16:30~16:50

AlGaIn/GaN HEMT の耐放射線性評価 16:50~17:20
佐々木 肇 (三菱電機)

酸化ガリウム FET の耐放射線デバイスとしての可能性 17:20~17:50
東脇 正高 (情報通信機構)

閉会のあいさつ 17:50~17:55

.....

■参加受付: WEB 参加受付システム([ここをクリック*](#))から 4 月 22 日(木)までに参加登録をお願いします。登録時には禁止事項への同意書が必要となります。なお、当日の資料は PDF 版となります。

*本案内が印刷物の場合、<http://annex.jsap.or.jp/adps/pdf/kenkyuukai19.pdf> よりアクセスして下さい。

■参加費: (消費税込) 参加登録後、オンライン決済を行ってください。

先進パワー半導体分科会会員* 2,000 円、分科会学生会員(入会予定者を含む) 無料、一般 4,000 円、一般学生 1,000 円

*先進パワー半導体分科会賛助会員所属の方は先進パワー半導体分科会会員扱いとします。

【問合せ先】

大島 武 (量子科学技術研究開発機構) e-mail: ohshima.takeshi@qst.go.jp
矢野 裕司 (筑波大学) e-mail: yano.hiroshi.fn@u.tsukuba.ac.jp
土方 泰斗 (埼玉大学) e-mail: yasuto@opt.ees.saitama-u.ac.jp
五十嵐 周 (応用物理学会事務局) e-mail: igarashi@jsap.or.jp